

<PRESS RELEASE>

リブ・コンサルティング「自動車ユーザー1万人アンケート」調査結果

車種選定の決め手トップは「燃費」、次いで「価格」「デザイン・見た目」

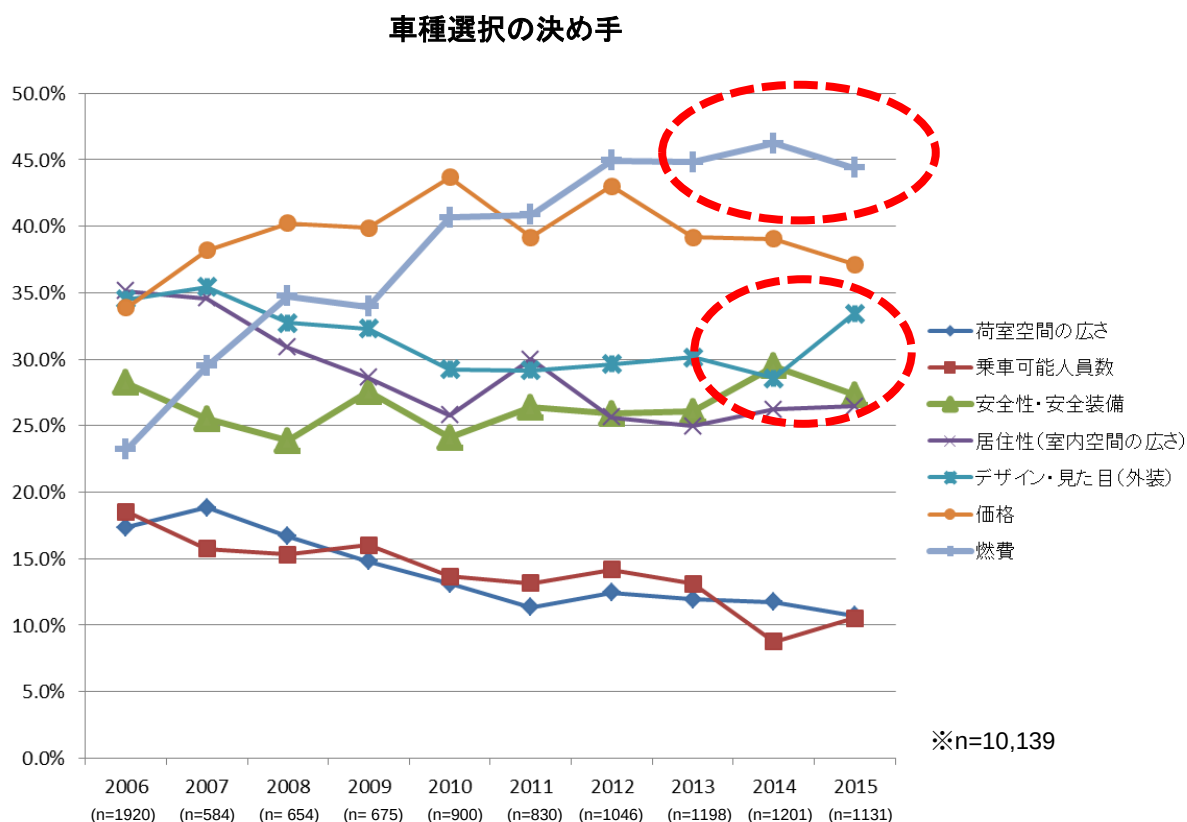
SUV への乗り換えは、ミニバンから急増、コンパクトからも増加

国内 8 ブランド・100 社の自動車ディーラーの経営支援を手がける経営コンサルティング会社、株式会社リブ・コンサルティング(本社:東京都千代田区、代表取締役:関徹)は、自動車ユーザー10,139 人を対象に、「カーライフにおける消費者 10,000 人意識調査」(全 51 項目)を実施しました。

消費者が車種を選ぶ際の決め手トップは「燃費」(44.1%)。次いで価格(37.1%)、デザイン・見た目(33.4%)と続きました。また、2013 年以降の自動車の購入車種の推移では、軽自動車が増進(2013 年:26.5%→2015 年:30.3%)し、SUV も上昇基調(2013 年:4.3%→2015 年:7.7%)となっています。SUV への乗り換えに関しては、直近 2 年でミニバンからの乗り換えが急増(5.4%→22.7%)しており、コンパクトカーからの乗り換えも増加(9.7%→15.3%)していることが明らかになりました。

◆調査結果① 車種選定要因の推移

「燃費」が引き続き車種選定要因(決め手)のトップ。第2位は変わらず価格。
第3位は、「デザイン・見た目」が「安全性」を逆転した。

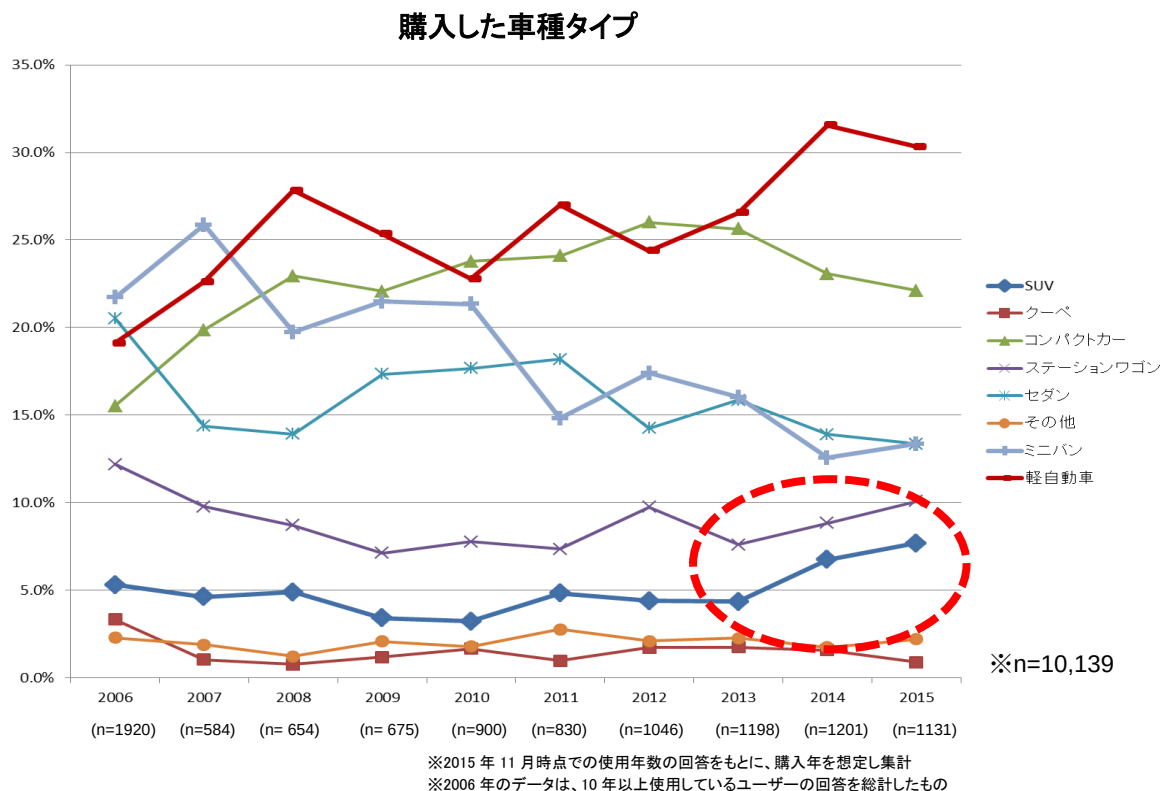


※2015 年 11 月時点での使用年数の回答をもとに、購入年を想定し集計
※2006 年のデータは、10 年以上使用しているユーザーの回答を総計したもの

<PRESS RELEASE>

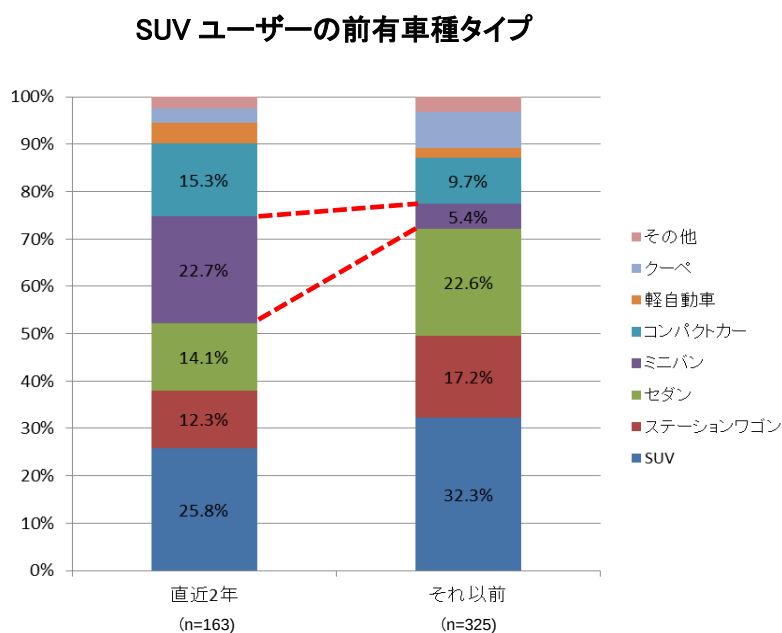
◆調査結果② 購入車種タイプの推移

軽自動車が躍進。SUVが上昇基調。一方、セダン・ミニバンは低下傾向が強い。



◆調査結果③ SUVへの乗り換え傾向の変化

SUVへの乗り換えは、ミニバンからが急増。コンパクトからの乗り換えも増加した。



※その他調査領域

車購入プロセス、車種タイプ分析、ブランド比較分析、男女・世代比較分析ほか

<PRESS RELEASE>

<調査概要>

- ・調査テーマ 「カーライフにおける消費者 10,000 人意識調査」
- ・調査対象 自動車保有者（月に1回以上使用している方限定）
- ・調査人数 10,139 名
- ・形式 WEB を用いたアンケート形式
- ・調査時期 2015 年 11 月調査
- ・設問項目 全 51 問（選択式・記述式含む）
※報道目的でデータを使用される際は、「リブ・コンサルティング調べ」の旨を明記してください

<調査データのご提供について>

全 51 問の質問および全 46 ページの調査報告書の提供も可能です。

ご希望の方は、以下ご記入の上、FAX にてご返信ください。（FAX:03-5220-2689／担当：谷口）

■ 貴社名

■ ご芳名

■ TEL

■ メール

■株式会社リブ・コンサルティング 企業紹介

住宅不動産業界・自動車業界を中心に総合経営コンサルティングを行う経営コンサルティング会社。

自動車業界においては、各地域のトップ企業を中心に、国内 8 ブランド・100 社（輸入車ディーラー、中古車ディーラー含む）に対して、戦略立案・市場分析・マーケティング支援・販売支援等、幅広い領域でコンサルティングを提供。2014 年 10 月にはタイ支社を設立し、タイの新車ディーラーへの営業力強化支援も手がけている。

■会社概要

株式会社リブ・コンサルティング URL:<http://www.libcon.co.jp/>

代 表 者：関 巖（せき いわお）

設 立：2012年7月

従 業 員：110名（2016年8月1日現在）

所 在 地：（本社）東京都千代田区大手町 1 丁目 5-1 大手町ファーストスクエア ウェストタワー 20 階

（大阪オフィス）大阪府大阪市淀川区宮原 4 丁目 1-45

（韓国支社）ソウル特別市 永登浦區 國際金融路 10 Two IFC 15F

（タイ支社）Level 29, 388 Exchange Tower, Sukhumvit Road, Klongtoey Subdistrict, Klongtoey District, Bangkok, 10110

事業内容：総合経営コンサルティング業務、企業経営に関する教育・研修プログラムの企画・運営

《本件に関するお問合せ先》

株式会社リブ・コンサルティング 広報企画室
TEL:03-5220-2688／FAX:03-5220-2689